

## 給与支払報告書の記載において特に注意する点

給与支払報告書は、税務署から配布される「令和2年分年末調整のしかた」に基づき作成し、併せて以下の項目について注意願います。

- 1 令和3年度の様式を使ってください。過去の古い様式は絶対に使わないこと。
- 2 控除対象配偶者欄、控除対象扶養親族欄及び16歳未満の扶養親族欄にも氏名及び個人番号を必ず記入してください。
- 3 前職分を含む場合は、(摘要)欄に前職分の支払金額等を必ず記入してください。
- 4 住宅借入金等特別控除可能額がある場合は、「住宅借入金等特別控除可能額」と「居住開始年月日」を必ず記入してください。
- 5 「生命保険料の控除額」を記載する場合には、下記項目について必ず記入してください。
  - ・新生命保険料の支払金額
  - ・旧生命保険料の支払金額
  - ・介護医療保険料の支払金額
  - ・新個人年金保険料の支払金額
  - ・旧個人年金保険料の支払金額
- 6 受給者及び扶養親族のマイナンバー（個人番号）は必ず記入してください。給与支払報告書については省略できるマイナンバーはありません。（給与所得者の源泉徴収票では、マイナンバー記入欄の一部について記入しないこととなっています。）
- 7 給与支払報告書の印字ずれにご注意ください。印字ずれにより、控除の人数が正しく反映されない可能性があります。

上記項目に係る不備があった場合は、給与支払報告書の再提出を求める場合があります。